

第 18 回朝来市議会定例会一般質問通告書（代表質問） 令和 6 年 6 月 6 日

番号	1	質問者	嵯 峨 山 博	タイトル	持続可能なまちづくりを
質 問 事 項		質 問 要 旨			答 弁 を 求める者
1 雇用について		(1) 雇用する職員については、職務遂行のための資質や能力に着目すべきであり、年齢や性別、障がいの有無などの属性にとらわれるべきではないと考える。正規、非正規に関わらず、一人ひとりの働く権利が守られるよう、職場環境を整えることが必要であると考えているが市長はどのように考えているか。 (2) 職員の女性活躍を推進するため、代替職員配置基準を弾力的に運用するなど、安心して仕事と子育てが両立できる環境を整備するように求めているが、どのような対応がなされているか。 (3) 会計年度任用職員の声を直接聞き、「職場環境と処遇改善を」と求めてきたが、どのようになっているか。 (4) 正規職員と会計年度任用職員について雇用形態に違いはあるが、職務内容はどのようになっているか。 (5) 同一労働、同一賃金について市長の考えを伺う。 (6) 3月議会で議員から「法制担当者は総務課の正規職員です。支援員はあくまでも支援する立場であり、法制担当者というと正規の職員が可哀想である。」と発言があったが、この理解は正しいか。法制担当者に対する当局の考えを伺う。 (7) 3月議会で議員から「臨時的職員の会計年度職員である、非常勤職員である、一般職員ではない職員」と発言があったが、この理解は正しいか。 (8) 上記（６）（７）のように正規職員、会計年度任用職員に対する発言を聞き市長はどのように感じたか。 (9) 上記（６）（７）の発言に対して、市長は何かアクションを行なったか。			市 長

2 子育て支援について	(1) 子どもを育てることは、本市の未来を支える人材を育てることであり、そのことを社会全体で支えていく必要があると考える。子どもの成長を社会全体で支える施策として、子育て世代の経済的な負担を軽減する恒久的な支援として、学校給食費の無償化を求めてきたが、どのように検討してきたか。 (2) 就学期の子どもを抱える世帯の経済的負担を軽減し、高等学校等へ進学しやすい環境を整え、本市の将来のまちづくりを担う人材育成に向けた切れ目のない子育て支援制度を構築し、併せて、公共交通機関の利用促進を図るため、公共交通機関を利用して高等学校等に通学する高校生等へ通学費の助成を求めてきたが、どのように検討されているか。	市 長
3 コンパクトシティについて	(1) 人口減少、少子高齢化が進行する中であって、地域コミュニティの機能低下、市民の生活利便性の低下が危惧される。また、道路や上下水道などの公共施設の維持管理費の増加は、持続可能な地域経営上の課題となっている。このような社会情勢の変化に対応し、都市機能を維持しても誰もが生活しやすい地域形成を推進するため、コンパクトシティ形成に向けた取り組みが必要であると考え、市長の所見を伺う。 (2) 生活を支える都市機能の集積や公共交通の利便性を活かした暮らしやすい居住の場としての居住誘導区域を明確化し、そこでの居住の維持、定住の促進を図るために、居住誘導区域外の建物に対する居住誘導区域内への建替え支援や災害区域の住民に対して移転費を補助するなど、計画的にコンパクトシティ化の推進を提案するが、市長の所見を伺う。	市 長

第 18 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和 6 年 6 月 6 日

番号	1	質問者	渕 本 稔	タイトル	デマンド型乗合交通の課題対応
質 問 事 項			質 問 要 旨		答 弁 を 求める者
1	デマンド型乗合交通の現状と課題	(1) デマンド型乗合交通が4月より生野地域で運行されているが、乗客等の現状について問う。 (2) 2か月間運行してきて、見えてきた課題と、それに対して今後どのように取り組むのか。			市 長
2	市民の人権を守るために	(1) 東京のA行政書士は、50枚以上の職務請求用紙を不正に使用した疑いで、東京行政書士会を除籍された。これらの職務請求用紙が、朝来市において使用されたことはないか。 (2) 特定8士業のうち、一部の人が職権を悪用して他人の戸籍謄本等を不正取得する事件が後を絶たないが、これらの不正を窓口で防ぐことはできないか。			市 長
3	ネット上の誹謗中傷・差別に対して	(1) SNS等を運営する事業者に、誹謗中傷投稿への対応を求める「プロバイダ責任制限法」が、「情報流通プラットフォーム対処法」と改正された。今後、インターネット上で市民が誹謗中傷、差別された場合、改正法に基づいて市はどのように取り組むのか。 市内の児童・生徒が加害者とならないため、どのような情報教育、人権教育を行うのか。			市 長 教育長

第 18 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和 6 年 6 月 6 日

番号	2	質問者	吉 田 俊 平	タイトル	アフターコロナの経済支援を！
質 問 事 項			質 問 要 旨		答 弁 を 求める者
1 アフターコロナ支援について			(1) 2020 年 3 月に、新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少した事業者を対象とした融資の取り扱いが開始され、担保不要（無担保）かつ要件を満たせば当初 3 年間は利子補給がある（実質無利子）の「ゼロゼロ融資」が開始され、2023 年 7 月に返済のピーク（49,527 件）を迎えたが、2024 年 4 月にもピーク（51,423 件）を迎えている。一方で、ゼロゼロ融資利用後の倒産件数は 2020 年に 19 件であったものが 2022 年には 494 件と約 25 倍に大幅な増加が確認されている。そこで、市内の倒産を激変緩和するためにゼロゼロ利子補給支援事業を実施してはどうか伺います。		市 長
			(2) 市内の小規模事業者は借り入れ保証を敬遠して親族が経営者（保証人）のままとなっており、事業継承がしにくい状況にある。中小企業生産性革命推進事業の事業継承・引継ぎ補助金は実施されているが、市内の事業継承が可能な件数と経営革新枠を利用した件数はどうなっているか。		
			(3) 事業継承する上で、老朽化した施設が大きな課題となっているが、施設の更新やリニューアルに対する補助制度の創設や上乗せ助成が必要と考えるが、事業継承を促進するための事業継承施設長寿命化補助金の創設を実施する考えはないか。		
			(4) 住宅リフォーム助成事業は新年度の四月早々に予算額 1,000 万円が終了したようである。住宅リフォーム助成事業は需要がかなり大きいことから、年二回（4 月及び 10 月募集で 1,000 万円ずつ）に増額すべきと考えるがどうか。		
			(5) 飼料価格高騰対策支援事業は令和 4 年 10 月臨時議会で 9,575 千円が予算化され、満額が執行されたことから、飼料費の高騰が畜産農家の経営を直撃し		

	ていることが分かる。現在も物価高の主な要因である円安が継続しており、円ドル為替は 160 円超を目指してしる。異次元の金融緩和が 2013 年 4 月に開始された際のマネタリーベースは 1,347 兆 4,130 億円であったものが 2024 年 4 月には 6,898 兆 9,640 億円となり、実に 512.01%の極端な増加となっており、マネタリーベースの内、日銀当座預金も 1,191.68%の 5,644 兆 6,910 億円とてつもない増加となっていることから、円安を止めることが日本銀行の至上命題となっているとも言えるが、円安の継続を前提にした場合に、今年度も予算化した 5,482 万 4 千円の水稲生産緊急対策事業を当分の間は継続するとともに、飼料価格高騰対策支援事業を再開・継続すべきと考えるがどうか伺います。 (6) 市内には先進的かつ革新的な事業所が多数存在しており、様々なメディアで取り上げられてはいるが、その魅力を更に効果的に P R するため、市等関連のホームページ等にメディア露出の実績を載せるとともに、当該事業所の U R L を掲載し、官民を挙げて市内事業所の魅力を発信すべきと考える。そこで、協力事業所を募集・登録し、事業所のマスメディア露出実績を市等関連ホームページ等に掲載してはどうか伺います。 (7) 市内各事業所のお困りごとの内の一つに、補助金申請をした場合、補助金が採択され補助金額が振り込まれるまでの間は一時的に設備投資等の費用を立て替える必要があるが、市内事業所はファイナンスに弱く、補助金振込までの間のキャッシュフローが大きな負担となっていることから、補助金一時貸付制度の創設が非常に有効ではないかと考える。補助金の裏付けがあることから、返済の滞りは極小であると想定されるが、補助金一時貸付制度を創設する考えはないか伺います。 (8) 市内には朝来市の名物グルメと言えるものが殆んどない状況にある。その一方で、朝来市経済成長戦略後期計画では前期計画の「飲食店の活性化」に引き続き『食』の開発推進」と記載されている。しかし、前期計画と後期計画を比較した場合に、前期で	
--	--	--

	は「飲食店を活性化」する計画であったものが、後期計画では『食』の開発推進」となっており、現状の是認や活性化ではなく、新たな商品開発に重きが置かれた記載となっている。新たな「食」の商品を開発することも大事ではあるが、新商品の開発は容易ではないことから、市内飲食事業者の現状支援が新たな「食」の商品開発の前提ではないかと考える。市内飲食店の現状商品をあさごグルメとして支援し PR することこそ市内飲食事業者が求めていることである。そこで、あさごグルメ認定制度を創設し、市等関連ホームページで効果的に PR すべきと考えるがどうか。	
(9)	消費者物価指数総合指数は 2020 年を基準として 2024 年 4 月が 107.2%となっており、家庭用電灯平均単価は 2020 年（25.82 円）を基準として 2022 年には 34 円の 131.68%となっており、その要因となっている燃料価格の高騰及び年 15%の増加をしている再生エネルギーコスト並びに異次元の金融緩和が開始された 2013 年 4 月に円ドル為替は 95 円程度であったものが 2024 年 4 月には 157 円前後の 165.26%となっており、物価高騰が实体经济や家計を直撃し大きな負担となっており、一か月の家庭用電灯使用量が 185kWh であることから 2020 年を基準として、1,513.3 円／月、18,159.6 円／年も増加している。そこで、自衛のために太陽光発電の導入促進で燃料リスク、再エネリスク、為替リスクによる電気代高騰を軽減すべきと考える。そこで、太陽光発電施設設置補助事業の創設をすべきと考えるがどうか伺います。	
(10)	経済の語源は、「経世済民」である。また、「衣食足りて礼節を知る」とも言う。経済の復興や支援が円安や物価高騰対策が今の行政には一番求められていることではないだろうか。そこで、財源を創出するために、地域産業活性化を目的に設置された施設の活用されている地域産業活性化事業基金とは別に、地域経済振興基金を造成し、アフターコロナ政策を推進すべきではないか伺います。	

2 道路整備等について	(1) 私が提案し国道 483 号遠阪トンネルの無償化に関する所管事務調査を令和 3 年 2 月 2 日に実施した際に提出された資料によると、令和 8 年 1 月 18 日までが 111 億 2,000 万円（平成 15・16 年改修費 33 億円）の料金徴収期間とされているが、現状のままで改修費の回収が能わず、また今後も補修にも費用が掛かってくることから無償化が困難と予想されることから、私は「遠阪トンネル」を国に譲渡し、今後の補修費を国に肩代わりさせ、令和 8 年 1 月 19 日以降は無償化を目指すべきであると指摘したが、その後にはどのような対応を取っておられるのか伺います。 (2) 私は平成 22 年 6 月定例会一般質問で、北近畿豊岡自動車道が和田山インターから養父氷ノ山インターに延伸すれば、市内へのトラフィックが大きく減少し、市内経済への打撃は計り知れないものとなる危険性を指摘し、その後にも再々に亘りその危険性を訴え続けました。また延伸翌年度には国交省による交通量調査によって、一本柳交差点の交差点が 7 割や 5 割の減少となっていたことを申し上げました。その後の令和元年 9 月定例会で多次前市長はその対策や結果を問われ、「施策的に不足する部分がある」とお認めになっておられました。平成 24 年 9 月定例会で私は、「和田山出石トンネル」によって北近畿豊岡自動車道の延伸によって失われたトラフィックを解消し、新たな経済需要の創出を訴えた際には、「県の土木にお繋ぎしたい」と答弁されましたが兵庫県には繋がれたのか、繋がれた際の回答はどのようなものだったのか伺います。 (3) 糸井大カツラは林道床尾線（峰越林道）から東床尾登山道の間が所有者の分かれた私設の管理道（私道）となっている。糸井大カツラは樹齢 2 千年とも言われる全国でも稀な桂の巨木であり、1951 年 6 月 9 日に史跡名勝天然記念物に指定されている。糸井大カツラは幾世にも亘って護り継がれ、毎年の維持管理やお祀りも竹ノ内区や区内のボランティアの方によってなされてきた経過があり、今後も後世に幾世代も護り引き継がれていくべきものであることから、糸井大カツラを将来に亘って管理していく	市長
--------------------	--	-----------

	ためにも私設の管理道を林道化すべきと考えるがどうか伺います。 (4) 竹田城跡の観光客数が大幅に減少していることから、竹田城跡スマートインターチェンジを設置するとともに、市道竹田城跡線を整備してはどうか伺います。 (5) 生野町黒川地域はアクセスが悪く、黒川温泉の利用が伸びない理由の一つとなっている。しかし、グーグルアース等から俯瞰すると、黒川地域と与布土地域は距離が近いことが良く分かる。黒川温泉と与布土温泉の連携も可能となることから、林道黒川与布土線を整備してはどうか伺います。	
3 朝来市の歴史について	(1) 朝来市や旧4町、神社・地名等の起源や由来、歴史を教育委員会は御存じか伺います。	教育長

第 18 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和 6 年 6 月 6 日

番号	3	質問者	水 田 文 夫	タイトル	住み続けたい元気で美しい朝来
質 問 事 項		質 問 要 旨			答 弁 を 求める者
1	農業の振興	(1) 多くの新規就農者のみなさんが朝来市で農業を始めています。総合計画での令和 11 年の目標値は、新規就農者数 80 人です。専業農家が所得 400 万円を目指すには、どれほどの出荷額が必要ですか。大型機械が必要な稲作では 1 農家 10ha と言われていますが、野菜ではどれほどの出荷額が必要でしょうか。 (2) 農林水産省の有機食品検査認証制度「有機 JAS マーク」や、兵庫県のひょうご食品認証制度「ひょうご安心ブランド」、「ひょうご推奨ブランド」を取得されている農家は何戸ありますか。 (3) 国や県は野菜などの「ブランド化」をすすめています、その取得のための検査費用などはいかほどかかるのでしょうか。 (4) ブランド化するために、検査費用の助成等の仕組みを取り入れてはどうでしょうか。 (5) 朝来市には、「岩津ねぎ」があります。しかし、岩津ねぎだけでは、生活できない。したがって多くの皆さんがタマネギ、ジャガイモ、ピーマンなどを栽培されているのが現状です。しかし、経営安定のために大量に作り、売るところが必要です。農業者は、市内の道の駅や JA などのほかどこに出荷されていますか。 (6) 朝来ブランドの野菜を安定的、効率的に栽培し、大消費地の関西圏のスーパーなどへ出荷できる取り組みが必要と考えますが、いかがお考えですか。			市 長
2	消滅可能性自治体	(1) 民間有識者らでつくる「人口戦略会議」が 4 月に公表した報告書で、出産の中心世代である 20～39 歳の女性人口「若年女性人口」が 30 年間で 50%以上のスピードで減少する自治体は最終的に消滅する可能性がある「消滅可能性自治体」として、警鐘を鳴らしています。朝来市も消滅可能性自治体に分類されました			市 長 教育長

	が、市長はこの警鐘をどのように感じられていますか。 (2) 報告書では、朝来市の減少スピードは日本創生会議の2014年調査で「-63.5」でしたが、2024年は「-53.6」と約10ポイント改善しています。改善の要因は何であるとお考えですか。 (3) この、日本創生会議のデータは、国勢調査をもとに推計されています。よって、外国人住民も含まれています。2010年、2020年国勢調査での、外国人住民は何人でその年代層はどのようなになっていますか (4) 外国人住民によって、一定の底上げがされている現状がありますが、市長はどの様に感じられていますか。 (5) 町を出て行った若者(若年女性)が戻ってくる教育と、子どもを産み、育てる環境整備が必要と考えますが、どのようなことが考えられますか。	
3 円安で困っている企業、市民に支援を	(1) 円安が続いています。市内で影響のある企業はありますか。困っている企業がある場合、その支援はされていますか。 (2) 市内におられる2023年の外国人住民は何人おられますか。全体数と上位3か国は、どこの国ですか。 (3) 市内の外国人住民は多くが外国人労働者の皆さんです。日本で働き実家へ仕送りされていると聞いています。円安の中で、自国通貨で一定額の仕送りをすることで困っておられる方はいませんか。その支援は考えられていますか。	市 長

第 18 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和 6 年 6 月 6 日

番号	4	質問者	加 藤 貴 之	タイトル	人は減っても朝は来る
質 問 事 項		質 問 要 旨			答 弁 を 求める者
1	人が減るなら 自然を増やそ う	(1) 朝来市自治基本条例の前文で「私たちは・・・いつまでも住み続けたい、住み続けられるまちをつくっていくことを願っています。」と宣言している。人口減少の中で、家や田畑、集落などの維持が難しくなった場合はどう考えるか。 (2) 朝来市域にはいつごろから人が住んでいるのか。 (3) 住宅の維持について。 ①朝来市空き家活用促進事業の要件緩和の目的は。 ②朝来市住宅リフォーム助成事業の応募状況は。 ③両事業は対象が似ているのに助成額が大幅に異なるため不公平感の訴えがある。どう考えるか。 (4) 老朽空き家解体の促進について。 ①空き家を解体すると固定資産税が増えるのか。 ②空き家解体後の土地に対する固定資産税の減免制度を提案するがいかがか。 (5) ACP（人生会議）について。 ①朝来市版 ACP の概要を問う。 ②相続に関する内容を含めるべきと考えるがいかがか。 (6) 街路樹について。 ①朝来市の街路樹の概要を問う。 ②通学路の熱中症対策や健幸づくりのため、街路樹を増やすことを提案するがいかがか。 (7) 都市計画について。今後の土地利用の検討においては、再自然化・再森林化も含めて考える必要があると考えるがいかがか。			市 長 教育長
2	「お客様」から 「お互い様」へ	地域の労働力不足により、専門家によるサービス提供に限界が来ている。同時に核家族化と過疎化の進行により、血縁・地縁による扶助も難しい場合が多い。市			市 長

	民どうしが楽しみながら支え合いをすることが求められる。 (1) デマンド型乗り合い交通について ①タクシー等の専門家によるサービスとどこが異なるのか。 ②支え合いの仕組みであることを説明会や説明冊子で協調すべきと思うがいかがか。 (2) ファミリーサポートセンターについて ①保育施設等の専門家によるサービスとどこが異なるのか。 ②「遊ぶ」イベントを通じて、会員同士の顔なじみの関係を作ったり、新たな会員を作るべきと考えるがいかがか。 (3) 介護予防について ①地域介護予防活動支援事業は専門家によるサービスとどこが異なるのか。 ②担い手が自分の趣味や特技を活かして楽しめるような事業にすべきと思うがいかがか。 ③朝来市の3会館で隣保館デイサービス事業を立ち上げ、地域の支え合い福祉を推進すべきと考えるがいかがか。 (4) 健幸づくりについて ①健幸づくりにおける「歩くこと」の意義は。 ②市民がウォーキング中に撮影した写真を SNS に投稿することでシティープロモーションに結び付けることを提案するがいかがか。 (5) 朝来市人材バンクについて ①事業立ち上げの目的を問う。 ②人材を生涯学習に限らず、幅広く地域の支え合いの人材として活用すべきと考えるがいかがか。	
--	---	--

第 18 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和 6 年 6 月 7 日

番号	5	質問者	浅 田 郁 雄	タイトル	市民にやさしい生活を
質 問 事 項		質 問 要 旨			答 弁 を 求める者
1	人口減少について	(1) 人口減少について市長の思いをお伺いします。 (2) 令和 5 年に 1 年間に生まれた人数は、1 2 8 人で死亡した人数は、4 4 5 人で、約 3 0 0 人以上も市の人口が減少していることについてどう思われるかお伺いします。 (3) 人口減少を食い止めるために市長は、特に力を入れていることはあるのかお伺いします。			市 長
2	和田山夏まつり花火大会について	(1) 市長は、和田山夏まつり花火大会についてどのようなお考えかお伺いします。 (2) 市の職員の協力に対しては、市長はどのようにお考えですか。			市 長
3	介護保険料について	(1) 市は介護保険料に対してどのような対策をしているのかお伺いします。 (2) 市内で合計所得金額 8 0 0 万円以上の方は何人か、又 8 0 万円以下の方は何人か。			市 長
4	元気応援券とプレミアム付き商品券とあさご pay について	(1) 6 年度もプレミアム付き商品券とあさご pay を発行するようですが、あさご pay は 2 度にわけて発売するようですが、経費削減策として 1 度に 4 万円の発売で良いと思うがこのことについてお伺いします。 (2) 市民としては、公平に 1 人 5,0 0 0 円ずつ支給していただける元気応援券の方が良いと思うのですがいかがでしょうか。 (3) 養父市では、『やっぷるカード』を作り、全市民一人一人に 5,0 0 0 円分のカードを配布しているが、市ではそのような計画はないのかお伺いします。			市 長

5 リフォームの補助金について	(1) リフォームの補助金がわずか2・3日で終了したと聞くのですが、そのようなことがあるのかお伺いします。	市 長
6 小学校の資源回収について	(1) このごろ小学校の資源回収の時に、家に回収に来てくれないとよく聞くのですが、現在どのような現状になっているのかお伺いします。	市 長 教育長
7 小学校の通学路のガードレールについて	(1) 以前に通学路のガードレールの設置をお願いしましたが、少しは改善されたのかお伺いします。	市 長
8 民生委員の件について	(1) 以前に4つの区が民生委員がいないと聞いているが、その後、4つの区は民生委員ができたのかお伺いします。 (2) 単位民生委員児童委員協議会に支出している金額が各町ごとに違ったが、その後各町ごとの金額は統一できたのかお伺いします。	市 長

第 18 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和 6 年 6 月 7 日

番号	6	質問者	足 立 義 美	タイトル	竹田地域の活性化を目指して
質 問 事 項		質 問 要 旨			答 弁 を 求める者
1	竹田城跡観光 の振興につ いて	(1) 竹田城跡にかかる近年の入込状況はいかがですか。 (2) 観覧料徴収条例施行規則によると観覧料の免除理由に小・中学校の教育活動や身体障害者等が対象となっていますが、これらの登城数字はどのようになっていますか。 (3) 冬季開山という課題は、城跡の工事が進捗する令和 6 年頃までにどうするか検討とお聞きしていますが、検討状況はいかがですか。 (4) 昨シーズンの冬季閉山期間にドローン撮影希望者を 1 日 2 組受け入れたようにお聞きしていますが、どのような結果でしたか。 (5) ライトアップが更新されました。観光客の反応等について把握されていますか。 (6) 外国人観光客の現状と対応状況はいかがですか。 (7) 最近、竹田城跡観光ガイド養成講座が開催されましたが、受講状況等はどうかでしたか。 (8) 昨年 1 1 月に全国山城サミットが当市で開催されました。どのように評価されていますか。 (9) 近年、神子畑の近代化遺産が注目されるなど、市全体の観光と竹田城跡とのコース設定が必要と考えますが、どのような対応をされていますか。			市 長
2	竹田地域振興 について	(1) 竹田のまちなかの振興と地域経済の活性化には、新たな魅力づくりが欠かせないと考えますが、市はどのようなことに取り組まれていますか。 (2) KOUBA の運営を市の直営に変更し、活性化を模索されています。これまで独立につながったケースはありま			市 長

	すか。 (3) 竹田地域に移住・定住されているケースは、市で把握されていますか。把握されていれば、近年どの程度移住・定住がありますか。 (4) 竹田地域には、飲食店等、少しずつ増えていると思います。市・市商工会の指導として、どのようなことがありますか。 (5) 令和３年度に加都車塚古墳等の調査がされ、今後、南但馬王墓群としての価値づけをしていきたいとお聞きしていますが、進捗状況等はいかがですか。 (6) 竹田地域の円山川上流には、河川内に多くの樹木が繁茂しており、景観上や水害防止の観点から除去が必要と考えますが、対応はいかがですか。	
3 歴史文化の振興について	(1) 竹田城最後の城主赤松広秀の情報を少しでも多く、市として把握する必要があると考えます。市長・市教育委員会として情報収集できませんか。 ・ 徳川美術館の所蔵品について ・ 東京国立博物館の所蔵品について ・ 国立国会図書館の所蔵品について ・ その他の所での所蔵品について (2) 図書館の蔵書の充実として、原六郎をはじめ市内出身、市内関係者の書籍等の充実を図っていただきたいと考えますがいかがですか。	市長 教育長

第 18 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和 6 年 6 月 7 日

番号	3	質問者	松 井 道 信	タイトル	今こそコロナを考える
質 問 事 項		質 問 要 旨			答 弁 を 求める者
1	本市のコロナ 対応について	(1) コロナも一時と比較すると一段落と言える状況になっていると看做せるとするが、市長は今回の新型コロナウイルス感染症をどのように捉えているのか (2) 感染症法上の類別の位置付けが 5 類へと引き下げられてからちょうど 1 年経過した今、本市として、この新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の総括をしておく必要性を感じるが、どのように考えるか。 (3) コロナは落ち着いたと看做す反面、今だからこそコロナに罹ってしまった方の後遺症の問題を検討する必要があるのではないか。 (4) コロナの感染症類別が引き下げられ、コロナは終わったと認識するのではなく、次の流行に対して、継続して情報の発信力を強化しておくことが有効であると考え。昨年リニューアルされた本市の HP やライン等は現状で良いと考えているのか。 (5) コロナではパンデミックと言うような耳慣れない言葉が当たり前に使われた。まさに感染症との戦いであると言えるが、行政を司るうえで今回のこのコロナから教訓として学んだことはあったか。 (6) 感染状況を把握する方法として、下水中のウイルス量を測定する下水サーベイランスという手法を取り入れている自治体が出て来ている。地域におけるコロナ対策の重要なツールになると思うがどうか。 (7) 学校教育の現場の実態について尋ねる。コロナによって失われたものにはどのようなものがあると考えているか。 (8) 学校生活において子供たちの機会不足・経験や体験不足を指摘する声がある。元のように戻したいと思ってもなかなかコロナ禍以前の状態に戻すことは難しい			市 長 教育長

	など感じていることはあるか。 (9) コロナのマイナス面ばかりが強調されているが、結果としてコロナ禍によって今までなかったものが育った、進化した、あるいはプラスに転じた、とメリットといえるものはあったか。	
--	--	--

第 18 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和 6 年 6 月 7 日

番号	8	質問者	関 綾 乃	タイトル	住んで良かった朝来市に！
質 問 事 項		質 問 要 旨			答 弁 を 求める者
1	第 4 次朝来市 男女共同参画 プラン「WITH PLAN」について	(1) 朝来市の男女共同参画のアンケート結果について ①「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担についての意識調査が令和 2 年に実施されている。平成 22 年・27 年と「そう思う・どちらかといえばそう思う」のポイントが変化してきている。答えた人の年代別のデータはあるのか。またそれに対処するための今年度の取組みは。 ②「男女の地位の平等感」のアンケートを行っているが、具体的にそれぞれの項目でどのような事が優遇と感じられているのか、（例えば「家庭生活の場」であれば家事の割合、「職場の中」であれば育休の取得率など）その内容について伺う。 ③特に「政治の場」では男性の優遇感がこの 10 年間で 11 ポイントも増加している。こういった内容の問いだったのか。 ④平成 30 年 5 月 23 日「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が交付・施行された。③の結果を踏まえ、地方公共団体の責務として、どう取り組むか。 ⑤男女共同参画を推進するための活動として、その裾野を広げ、女性の政治への関心と意識をさらに高めるため「女性模擬議会」を提案する。いかがか。 (2) 第 4 次朝来市男女共同参画プランの推進について ①関係部署だけが意識を持つのではなく全市に広げねばならない。その一つとして「女性管理職員座談会」が実施されている。どのような効果があったか。 ②現在、本市において管理職となる副課長以上の女性職員は 29 名と伺っている。今後、市として女性管			市 長 教育長

	理職登用についてどのような考えなのか伺う。 ③フェミニストカウンセラーによる様々な相談事業を実施している。「女性のためのチャレンジ相談」はどのようなものだったのか。 ④教育分野における男女共同参画はどの様に行われているのか。 ⑤地域活動や社会活動において、女性自らが意思決定をしながら活動に参画できるよう、環境整備を推進すると共に、女性自身も力量を高めていく必要がある。そのキャリア形成支援策の一つとして「女性リーダー養成講座」等が他自治体では開催されている。本市においても開催を検討してはどうか。 (3) 男女共同参画の視点に立った地域防災力向上のためにも、女性の視点に立った取組みは欠かせない。 ①朝来市防災会議があるが、構成人数と女性委員の割合はどの様になっているか。 ②現在、所属している女性消防団員数と主な役割について伺う。 ③毎年、本市では一斉避難訓練が実施されている。地域に住む老若男女が取組んでいる。朝来市として、この避難・防災訓練の検証はどの様に行われているか。 ④地域防災力を高めるには、女性や高齢者(時には若い子ども達も一緒にいる状態)だけでも地域を守り抜くという意識が必要と感じる。また、それらを活かす取組みや研修はどの様に行われているか。 その意識を醸成するためには、どのような策が有効と考えるか。	
--	---	--

第 18 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和 6 年 6 月 7 日

番号	9	質問者	上 田 幸 広	タイトル	暮らしやすいまちをめざして
質 問 事 項		質 問 要 旨			答 弁 を 求める者
1	大規模災害での避難所トイレについて	(1) 「携帯トイレ」の備蓄の現状と今後の方針について伺う。 (2) コロナ感染症 5 類移行となり避難所運用マニュアルの改正を行うのか伺う。 (3) 避難所マニュアルに携帯トイレの使用方法を盛り込むべきと考えるが如何か。 (4) 介護施設や障害福祉施設における「携帯トイレ」「簡易トイレ」の備蓄の現状について伺う。 (5) トイレトレーラーの整備について伺う。 (6) 2 次避難所のトイレの洋式化の現状について伺う。			市 長
2	横断歩道等安全対策プロジェクトについて	(1) 消えかかった横断歩道の白線の引き直しなど市民からの要請に対する市の対応について伺う。 (2) 信号機の無い横断歩道における交通事故防止対策での「横断歩道合図運動プラス」の周知について伺う。 (3) 「横断歩道 歩行者優先宣言」についての概要と市内の登録状況について伺う。 (4) 朝来市 LINE で受付けている市道の損傷等通報システムについて利用実績について伺う。			市 長
3	軽自動車税の商品軽自動車の課税免除について	(1) 朝来市において商品として展示販売用の中古軽自動車に対しての課税について伺う (2) 他市町の動向について伺う。 (3) 市内経済の活性化の為にも課税免除すべきと考えるが市長のご所見を伺う。			市 長

4 歯と口腔ケアについて	(1) 「健康あさご21」では「う蝕有病率が3歳から5歳で大幅に上昇し但馬地域・兵庫県の有病率を上回る」とあるが、原因と対策を伺う。 (2) う蝕予防に効果が期待できるフッ化物洗口をこども園から中学校まで実施すべきと考えるが、教育長のご所見を伺う。 (3) 20代からの就労世代について歯科検診の受診率の状況と受診率向上の取組について伺う。 (4) オーラルフレイル対策の取組について伺う。	市長 教育長
---------------------	---	-------------------

第 18 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和 6 年 6 月 10 日

番号	10	質問者	横 尾 正 信	タイトル	朝来市は消滅するのか
質 問 事 項			質 問 要 旨		答 弁 を 求める者
1	人口戦略会議 の発表について	(1) 去る4月24日、人口戦略会議（三村明夫会長）が今後消滅する可能性のある自治体として744団体を示し、警鐘を鳴らした。朝来市もその中に含まれている。市長の感想を問う。 (2) 但馬の各自治体、また兵庫県下や近隣の自治体の数字を見てどう考え、どう評価するか。			市 長
2	韓国の人口減少の評価について	(1) 韓国の人口減少のスピードは目下世界一であり、その特殊出生率はついに2023年に0・72となった。韓国の状況は日本の先行指標であると深く危機意識を持って捉えるべきだと思うがどうか。			市 長
3	全国の自治体の反応と朝来市市長の進むべき道は	(1) 全国の自治体の反応と動きについてどう考えるか。但馬、県下、北近畿、そして全国の危機にある自治体と連携して、首都圏一極集中の打破に動こう。			市 長
4	市の自助努力は全力で	(1) 市が取り組める地獄的努力は全力を尽くそう。 ① JR 播但線の全線電化、福知山市、丹波とのアクセスの改善は市の生命線であると思うがどうか。 ② 地域経済の維持に必要な外国人の受け入れの体制作りを手遅れにならないうちに実行しよう。 ③ 市のジェンダーギャップの解消に全力をあげることが市の未来を明るくする。			市 長

第 18 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和 6 年 6 月 10 日

番号	11	質問者	日 下 茂	タイトル	生き残れるか？朝来市！
質 問 事 項			質 問 要 旨		答 弁 を 求める者
1	近畿および但馬への観光客を呼び込めよ！		(1) 「消滅する朝来市」を、どう捉えているか。 (2) 5 類移行後の近畿および但馬や朝来市への観光客の推移について、分析をしているか。また、インバウンドの推移はどうか。 (3) 新型コロナ蔓延前と関西万博開催に向けての観光客の動きをどう読んでいるか。 (4) 兵庫県へのインバウンドが急増しているが、姫路城、城崎温泉、竹田城等への現状と過去の外国人観光客のニーズを認識しているか。 (5) 「朝来市は通過のまち、打つ手なし」が決まり答弁だが、情勢、状況をしっかり把握し、引き留めに全力で取り組むことが結果として朝来市、播但線の活力を生むことに繋がる。取組みへの決断を求める。		市 長
2	和田山駅周辺再開発は社会資本整備が必要だ！		(1) 全体構想のない自由通路整備は、蛇足に終わらないか。和田山駅活性化計画は各方面から要望や期待がある。情報の収集、分析もしっかりやるべきと考えるが、見解は。 (2) 通勤、通学客のニーズを分析し、乗降客以外にも人が集まる駅周辺、駅前通りも再開発の目標とすべきでないか。 (3) 自由通路だけでなく、周辺通路や道路にも多くの課題がある。和田山駅周辺が若者から高齢者の「賑わいや癒やしの場所」となるような計画を求めたい。見解は。		市 長 教育長